

系登録試験における成績基準の明確化について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2024年10月7日)

理学部の系登録に関して、数学系および物理系の登録試験基準に関する質問と要望がございます。

宇宙物理系においては、系登録の成績基準が明確に示されているため、学生が進路選択を行う際に大変参考になっております。一方で、数学系および物理系については、定員を例年越えているにもかかわらず、成績基準が不透明であり、学生が進学の判断をする上で不安要素となっております。

具体的には、系登録が可能となる条件を満たしていても、成績に応じて以下のような異なる対応がなされると伺っておりますが、その基準が不明瞭です：

- 系登録試験免除で登録が可能になる学生
- 系登録試験の受験が必要となる学生
- 系登録試験を受けることが許可されない学生

競争率の高い数学系および物理系についても、宇宙物理系同様に基準を明確にいただければ、学生にとって大変有益であり、進路選択に向けた準備が適切に行えると考えています。

つきましては、数学系および物理系においても、成績基準や選考過程を公式に明示していただけますようお願い申し上げます。

ご検討のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

【回答】(回答日:2024年11月7日)

(回答部署:理学部教務掛)

物理学系では、一学部一学科の理念にもとづいて、物理学系に登録するために物理学に関連する科目だけを勉強することは推奨していません。特に、系登録前には様々な科目を履修しながら自分の興味の幅を広げることが重要だと考えています。もちろん、物理学系として専門科目を学ぶためには、物理学に関する基礎的なことを履修するのは必要です。そこで、物理学系の系登録では、履修状況を総合的に判断することにより選抜を行っています。

数学系の系登録の選考基準に関しては、「教科の手引き」に書いてある通りです。

寄せられた要望は、系登録におけるこの総合的判断を数値化し、その基準を公開して欲しい、ということだと思えます。確かに学生の立場からすると、系登録のための基準があいまいなことに不安感を覚えるのは理解できます。しかしながら、仮に何らかの形で数値化された選抜評価を作成しそれを公開したとしても、相対評価ですのでその不安感は消えることはないように思えます。むしろ、その数値評価への対応を最適化しようとするあまり、特定の科目だけの履修を考えることは好ましくないと考えています。